

第2章 共通教育

第2章 共通教育

1 教育方針

本学の共通教育は、建学の理念「人間尊重と福祉の増進」と、本学全体の教育目的「人間・社会・自然の関係性の理解」とに基づきながら、教養教育全般を担う全学対象科目を設置している。それは次の3科目群に大別される。

- 導入科目群 学部初年次教育として知的実践的自律性を培う
- 理論科目群 学部教育の知的根幹を担う理論的な知識を学ぶ
- 実践科目群 理論的な知識を応用する実践的な力を体得する

共通教育は3科目群の教育方針によって具体的には、

- 現代社会の多様性を理解し、時代の変化に対応することができる豊かな教養を備えた「人間力」を育成する。
 - 地域社会あるいは国際社会との連携等を通して、実社会における課題を自ら発見し解決する能力を持った「社会力」を涵養する。
 - 異文化理解あるいはチームワーク活動には不可欠な実践的「コミュニケーション力」、および科学技術の進展に支えられた「情報処理・活用力」を修得させる。
- の3点を目指している。

2 教育課程（カリキュラム）編成の方針

1. 共通教育の教育課程は、下記のように、教育方針としての3科目群（縦軸）によって編成されるとともに、学問分野に応じた6つの科目カテゴリー（横軸）によっても編成されている。

表 共通教育による教育課程の編成

共通教育		教育方針の3科目群		
		導入科目群	理論科目群	実践科目群
学問分野の6カテゴリー	修学基礎	○		
	人文・社会科学		○	○
	自然科学		○	○
	健康科学		○	○
	語学国際		○	○
	社会連携			○

学問分野の6カテゴリーの編成内容は以下のとおりである。

- (1) 修学基礎：高校の学びから大学での学びへの転換と準備、そして大学生としての自律を促す
- (2) 人文・社会科学：人間性を考える普遍的な理論や知識を習得し言葉の力を身につけるとともに、社会の仕組みや歴史から様々な解決すべき課題を学び、共同体のあり方を問う力を養う

- (3) 自然科学：自然現象やそれに関わる発見から普遍的な真理を探究することを通じ、論理的思考力や問題発見力、批判力などを身につけるとともに、そのために必要な情報処理などの技能を習得する
- (4) 健康科学：身体とその健康に関する理論や知識を習得し、実生活に応じた思考力を養うとともに、社会の中で生涯にわたり健全な生活をおくる具体的技能を身につける
- (5) 語学国際：グローバル化する地域社会のみならず一般的に国内外の様々な文化環境においても、そこで活躍するために必要不可欠な語学力を育成するとともに、異文化理解をも深める
- (6) 社会連携：地域で活躍するために必要な地域の理解と、他者との協働性を養成する

2. 人文・社会科学、自然科学、健康科学の3カテゴリーには、各カテゴリー内の学問的精髓を集約した「要論」、各カテゴリーに属す伝統的な学問によって編成された「基幹科目」、現代の学際的な課題に対応する主題を扱う「複合 PBL (Problem Based Learning) 科目」が設置されている。これによって学生は「要論」による学修内容の定着を図るために、自らの研究・関心に基づいて「基幹科目」と「複合 PBL 科目」から科目を選択し組み合わせることで、教養教育を個性化させることができる。

3. 全学科で必修となる授業科目の多くを1年次に配当し、高等学校での学習内容から大学教育へスムーズに移行できるようにしている。

※注意事項

- (1) カテゴリーごとの授業科目は「3 開設授業科目」(2-4 頁以降)を参照すること。
- (2) 所属学科別に、カテゴリーごとに修得すべき単位数が「5 卒業要件」(2-10 頁以降)に示されているので注意すること。
- (3) 教職に関する授業科目は栄養学科の2. 6及び保健福祉学科子ども学専攻の3. 6(6)を参照すること。

3 開設授業科目

共通教育科目として開設する授業科目は次の表のとおりである。なお、備考欄の記号については2-6頁を参照すること。

開設授業科目(その1) 2020年度(令和2年度)入学生用

カテゴリー	授業科目の名称	授業の方法	担当教員 (※は非常勤講師)	開講 時間数	開講 単位数	履修区分								備考	
						看	采	保	通	シ	人	デ	造		
修学基礎	大学で学ぶ	講義	学生部長	15	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
	フレッシュマンセミナー	講義	各学科長他	15	1	◎	◎	◎				◎	◎		
	フレッシュマンセミナー	演習	各学科教員全員	30	1				◎	◎	◎				
	日本語文章作法	講義	柴田、※又吉	15	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
	日本語表現	講義	柴田、※又吉	15	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
	コミュニケーションティーチング演劇演習	演習	※蓮行	30	1	◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎		
	社会を生きる力を学ぶ	講義	樋笠、渡辺、高橋(吉)	15	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
人文・社会科学	人文・社会科学要論	講義	樋笠、池田(隆)、杉村	30	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
	基幹人文科学科目	哲学	講義	樋笠	30	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		倫理学	講義	※竹島	30	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		歴史学	講義	※吉田	30	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		宗教学	講義	樋笠、※林	30	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		心理学	講義	樂木	30	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		文学	講義	柴田、風早	30	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		芸術学	講義	河合	30	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	基幹社会科学科目	経済学	講義	※新村	30	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		経営学	講義	※戸前	30	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		人類学	講義	※山口(裕)	30	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		法学	講義	※田中(宏)	30	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		社会学	講義	※横山	30	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		政治学	講義	※三宅	30	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		日本国憲法	講義	※伊藤(治)	30	2	◎	◎	◇	◎	◎	◎	◎	◎	◆
	複合P・B・L科目	感性文化論A	講義	※齊藤(武)	30	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		感性文化論B	講義	樋笠	30	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		感性文化論C	講義	齋藤(美)、山下(万)	30	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		感性文化論E	講義	田中(晃)、※林	15	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		共生社会論AQ	講義	周防	15	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		共生社会論B	講義	近藤(理)	15	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
自然科学	自然科学要論	講義	伊東、末岡、田中(晃)	30	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
	自然科学基幹科目	数学A	講義	三谷	30	2	◎	◎	◎				◎	◎	
		数学B	講義	※福田	30	2				◎	◎	◎	◎		
		数学C	講義	小松、三谷、※福田	30	2				◎	◎	◎	◎		
		物理学A	講義	坂本、※財部	30	2		◎	◎	◎	◎		◎		
		物理学B	講義	坂本、※財部	30	2		◎	◎	◎	◎	◎	◎		
		化学	講義	伊東	30	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		生物学	講義	田中(晃)	30	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		統計学A	講義	※石岡	15	1	◎	◎	◎				◎	◎	
		統計学B	講義	小松	30	2	◎	◎	◎				◎	◎	
		コンピュータ演習 I	演習	※高原、※尾崎、※エリス、※藤本	30	1	◎	◎	◇				◎	◎	◆
	コンピュータ演習 II	演習	※島田	30	1	◎	◎	◇				◎	◎	◆	
	複合P・B・L科目	科学技術論B	講義	荻野、田中(晃)、中島、山本(登)他	30	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		環境科学論A	講義	中島	30	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		環境科学論B	講義	伊東	30	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
環境科学論D		講義	未定	30	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		

開設授業科目(その2) 2020年度(令和2年度)入学生用

カテゴリー	授業科目の名称	授業の方法	担当教員 (※は非常勤講師)	開講 時間数	開講 単位数	履修区分								備考		
						看	采	保	通	シ	人	デ	造			
健康科学	健康科学 基幹科目	健康科学要論	講義	高戸	30	2	○	○	○	○	○	◎	○	○		
		生命倫理学	講義	沖本、名越	15	1	◎	○	○	○	○		○	○		
		健康心理学	講義	坂野、名越、岡崎	30	2	○	○	○	○	○	○	○	○		
		脳と身体の科学	講義	※柳原	30	2	○	○	○	○	○	○	○	○		
		スポーツ科学	講義	綾部	15	1	○	○	◇	○	○	○	○	○	◆	
		健康スポーツA	講義・実技	高戸、綾部、※犬飼、※原、 ※矢野、※枝松、 ※森村、※齋藤(智)	30	1	○	○	◇	○	○	○	○	○	◆	
		健康スポーツB	講義・実技	高戸、綾部、※犬飼、※原、 ※山口(衛)、※枝松、※齋藤(智)	30	1	○	○	◇	○	○	○	○	○	◆	
	複合 P B L 科目	健康科学	応用健康科学論A	講義	高戸	15	1	○	○	○	○	○	○	○		
		応用健康科学論B	講義	※岸本	15	1	○	×	○	○	○	○	○	○	▼	
		応用健康科学論C	講義	※加賀	30	2	○	○	○	○	○	○	○			
語学国際	英語	English Language Program 1	演習	杉村、関根、デスマレス、風早、 ルスカ、※上仲、※大野、※笠本、 ※小山、※下林、※ダンテ、 ※間田、※西谷、※林、 ※福光、※ホーキンス、※山内	30	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◆	
		English Language Program 2	演習		30	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◆	
		English Language Program 3	演習		30	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◆	
		English Language Program 4	演習		30	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◆	
		English Language Program 5	演習		30	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
		English Language Program 6	演習		30	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
		English Language Program 7	演習		※山内	30	1	○	○	○	○	○	○	○	○	
		English Language Program 8	演習		※大野	30	1	○	○	○	○	○	○	○	○	
		English Language Program 9	演習		※西谷	30	1	○	○	○	○	○	○	○	○	
		English Language Program 10	演習		※ダンテ	30	1	○	○	○	○	○	○	○	○	
		English for Specific Purposes 1	演習		ブルネリ	30	1	○	○	○	○	○	○	○	○	
	English for Specific Purposes 2	演習	ブルネリ	30	1	○	○	○	○	○	○	○	○			
	の英 外国 語外	ドイツ語Ⅰ	演習	※福光	30	1	○	○	○	○	○	○	○	○		
		ドイツ語Ⅱ	演習	河合	30	1	○	○	○	○	○	○	○	○		
		フランス語Ⅰ	演習	※太田	30	1	○	○	○	○	○	○	○	○		
		フランス語Ⅱ	演習	※太田	30	1	○	○	○	○	○	○	○	○		
		中国語Ⅰ	演習	※華	30	1	○	○	○	○	○	○	○	○		
		中国語Ⅱ	演習	※華	30	1	○	○	○	○	○	○	○	○		
		韓国語Ⅰ	演習	朴	30	1	○	○	○	○	○	○	○	○		
		韓国語Ⅱ	演習	朴	30	1	○	○	○	○	○	○	○	○		
国際	国際事情	講義	※吉田	30	2	○	○	○	○	○	○	○	○			
	語学文化研修(英語)	演習	関根 他	30	1	○	○	○	○	○	○	○	○			
	語学文化研修(韓国語)	演習	朴 他	30	1	○	○	○	○	○	○	○	○			
	海外研修(保健福祉学)	演習	関根、朴、名越、池田(理)、 井上(幸)、佐々木(新)、川上(貴)、 新田、近藤(理)、坂野、原野、岩満	30	1	○	○	○	○	○	○	○	○			
社会 連携	社会連携要論	講義	岩満 他	15	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
	地域資源論	講義	渡邊 他	15	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
	地方自治論Q	講義	未定	15	1	○	○	○	○	○	○	○	○			
	地域創生実践論	講義	渡邊 他	15	1	○	○	○	○	○	○	○	○			
	地域創生演習	演習	岩満 他	60	2	○	○	○	○	○	○	○	○			
	地域インターンシップ	演習	渡邊 他	120	4	○	○	○	○	○	○	○	○			

(注) 履修区分欄の記号

- ◎ 必修科目
- 選択科目
- ◇ 子ども学専攻は必修、社会福祉学専攻は選択
- (無印) 自由科目
- × 受講不可

【注】本学で教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目に対応する開設科目は次のとおり。開設授業科目(その1)(その2)の備考欄に◆印で示している。

『日本国憲法(2単位)』:「日本国憲法(2単位)」

『体育(2単位)』:「スポーツ科学(1単位)」「健康スポーツ A(1単位)」「健康スポーツ B(1単位)」

『外国語コミュニケーション(2単位)』:「English Language Program 1(1単位)」「English Language Program 2(1単位)」

「English Language Program 3(1単位)」「English Language Program 4(1単位)」

『情報機器の操作(2単位)』:「コンピュータ演習 I (1単位)」「コンピュータ演習 II (1単位)」

なお、栄養教諭一種免許状を取得する者については、「コンピュータ演習 I」と「健康情報演習」を修得することにより、『情報機器の操作』の修得と認める。4-17 頁～ 2. 6「栄養教諭免許状の取得に関する単位履修要領」に従うこと。

【注】備考欄に▼印で示される授業科目「応用健康科学論 B」について、栄養学科学生は学部教育科目「食生活論」を履修すること。

4 科目ナンバリング

科目ナンバリング(その1) 2020年度(令和2年度)入学生用

カテゴリー	授業科目の名称	ナンバリング	分野1(略称と英語名称)		分野2(略称と英語名称)	
			略称	英語名称	略称	英語名称
修学基礎	大学で学ぶ	BSS_SAU-01-1R-L0	BSS	Basic Style for Study (修学基礎)	SAU	Studies at University
	フレッシュマンセミナー	BSS_FSR-01-1R-L0			FSR	Freshman Seminar
	フレッシュマンセミナー	BSS_FSR-01-1R-S0			FSR	Freshman Seminar
	日本語文章作法	BSS_PJW-01-0B-L0			PJW	Practical Japanese Writing
	日本語表現	BSS_JWS-01-0E-L0			JWS	Japanese Writing Strategies
	コミュニケーションティーチング演劇演習	BSS_DEC-01-0E-S0			DEC	Dramatic Exercise for Teaching Communication
	社会を生きる力を学ぶ	BSS_ILD-01-1E-L0			ILD	Introduction to Life Design
人文・社会科学	人文・社会科学要論	HSS_EHS-02-1R-L0	HSS	Humanities and Social Science (人文・社会科学)	EHS	The Elements of The Humanities and Social Science
	人文 基幹 科目	哲学	HSS_PHI-02-0E-L0		PHI	Philosophy
		倫理学	HSS_ETH-02-0E-L0		ETH	Ethics
		歴史学	HSS_HIS-02-0E-L0		HIS	History
		宗教学	HSS_REL-02-0E-L0		REL	Religion
		心理学	HSS_PSY-02-0B-L0		PSY	Psychology
		文学	HSS_LIT-02-0E-L0		LIT	Literature
		芸術学	HSS_ART-02-0B-L0		ART	Art
	社会 基幹 科目	経済学	HSS_ECS-02-0E-L0		ECS	Economics
		経営学	HSS_BUS-02-0E-L0		BUS	Business
		人類学	HSS_ANT-02-0E-L0		ANT	Anthropology
		法学	HSS_LAW-02-0E-L0		LAW	Law
		社会学	HSS_SOC-02-0E-L0		SOC	Sociology
		政治学	HSS_PSS-02-0E-L0		PSS	Political Science
		日本国憲法	HSS_CJN-02-0B-L0		CJN	The Constitution of Japan
	人文・社会科学 複合 PBL 科目	感性文化論A	HSS_ACA-02-0E-L0		ACA	Aesthetic Culture A
		感性文化論B	HSS_ACB-02-0E-L0		ACB	Aesthetic Culture B
		感性文化論C	HSS_ACC-02-0E-L0		ACC	Aesthetic Culture C
		感性文化論E	HSS_ACE-02-0E-L0		ACE	Aesthetic Culture E
		共生社会論AQ	HSS_SBA-02-0E-L0		SBA	Symbiosis AQ
		共生社会論B	HSS_SBB-02-0E-L0		SBB	Symbiosis B
自然科学	自然科学要論	NST_ENS-03-1R-L0	NST	Natural Science and Technology (自然科学)	ENS	The Elements of Natural Science
	自然科学 基幹 科目	数学A	NST_MMA-03-1E-L0		MMA	Mathematics A
		数学B	NST_MMB-03-1B-L0		MMB	Mathematics B
		数学C	NST_MMC-03-1B-L0		MMC	Mathematics C
		物理学A	NST_PHA-03-1B-L0		PHA	Physics A
		物理学B	NST_PHB-03-1B-L0		PHB	Physics B
		化学	NST_CHE-03-1E-L0		CHE	Chemistry
		生物学	NST_BIO-03-1E-L0		BIO	Biology
		統計学A	NST_SSA-03-1E-L0		SSA	Statistics A
		統計学B	NST_SSB-03-1B-L0		SSB	Statistics B
		コンピュータ演習 I	NST_CL1-03-1B-S1		CL1	Computer Literacy I
	コンピュータ演習 II	NST_CL2-03-1B-S1		CL2	Computer Literacy II	
	自然科学 複合 PBL 科目	科学技術論B	NST_STB-03-0E-L0		STB	Science and Technology B
		環境科学論A	NST_ESA-03-0E-L0		ESA	Environmental Science A
		環境科学論B	NST_ESB-03-0E-L0		ESB	Environmental Science B
		環境科学論D	NST_ESD-03-0E-L0		ESD	Environmental Science D

科目ナンバリング(その2) 2020年度(令和2年度)入学生用

カテゴリー	授業科目の名称	ナンバリング	分野1(略称と英語名称)		分野2(略称と英語名称)		
			略称	英語名称	略称	英語名称	
健康科学	健康科学要論	EHS_EHE-04-0B-L0	EHS	Exercise and Health Science (健康科学)	EHE	The Elements of Health Science	
	基幹健康科学 科目	生命倫理学	EHS_BIE-04-0B-L1			BIE	Bioethics
		健康心理学	EHS_HEP-04-0E-L0			HEP	Health Psychology
		脳と身体の科学	EHS_SHB-04-0E-L0			SHB	Science of Human Body
		スポーツ科学	EHS_SHS-04-0B-L1			SHS	Sports and Health Science
		健康スポーツA	EHS_EXA-04-0B-P1			EXA	Exercise and Sports A
		健康スポーツB	EHS_EXB-04-0B-P1			EXB	Exercise and Sports B
	PBL科目 健康科学複合	応用健康科学論A	EHS_AHA-04-0E-L0			AHA	Applied Health Science A
		応用健康科学論B	EHS_AHB-04-0E-L0			AHB	Applied Health Science B
		応用健康科学論C	EHS_AHC-04-0E-L0			AHC	Applied Health Science C
語学国際	英語	English Language Program 1	LAN_E01-05-1R-S1	LAN Language (語学)	E01	English Language Program 1	
		English Language Program 2	LAN_E02-05-1R-S1		E02	English Language Program 2	
		English Language Program 3	LAN_E03-05-1R-S1		E03	English Language Program 3	
		English Language Program 4	LAN_E04-05-1R-S1		E04	English Language Program 4	
		English Language Program 5	LAN_E05-05-2R-S0		E05	English Language Program 5	
		English Language Program 6	LAN_E06-05-2R-S0		E06	English Language Program 6	
		English Language Program 7	LAN_E07-05-2E-S0		E07	English Language Program 7	
		English Language Program 8	LAN_E08-05-2E-S0		E08	English Language Program 8	
		English Language Program 9	LAN_E09-05-2E-S0		E09	English Language Program 9	
		English Language Program 10	LAN_E10-05-2E-S0		E10	English Language Program 10	
	English for Specific Purposes 1	LAN_ES1-05-3E-S0	ES1	English for Specific Purposes 1			
	English for Specific Purposes 2	LAN_ES2-05-3E-S0	ES2	English for Specific Purposes 2			
	英語以外の外国語	ドイツ語Ⅰ	LAN_GE1-05-1E-S0		GE1	German I	
		ドイツ語Ⅱ	LAN_GE2-05-1E-S0		GE2	German II	
		フランス語Ⅰ	LAN_FR1-05-1E-S0		FR1	French I	
		フランス語Ⅱ	LAN_FR2-05-1E-S0		FR2	French II	
		中国語Ⅰ	LAN_CH1-05-1E-S0		CH1	Chinese I	
		中国語Ⅱ	LAN_CH2-05-1E-S0		CH2	Chinese II	
	国際	韓国語Ⅰ	LAN_KO1-05-1E-S0		KO1	Korean I	
		韓国語Ⅱ	LAN_KO2-05-1E-S0		KO2	Korean II	
国際事情		LAN_WOA-05-0E-L0		WOA	World Affairs		
語学文化研修(英語)		LAN_SAE-05-0E-S0		SAE	Study Abroad Program (English Language and Culture)		
社会連携	語学文化研修(韓国語)	LAN_SAK-05-0E-S0		SAK	Study Abroad Program (Korean Language and Culture)		
	海外研修(保健福祉学)	LAN_SAH-05-0E-S0		SAH	Study Abroad Program (Health and Welfare Science)		
社会連携	社会連携要論	CBL_ESC-06-1R-L0	CBL	Community Based Learning (社会連携)	ESC	The Elements of Social Cooperation	
	地域資源論	CBL_RRS-06-1R-L0			RRS	Regional Resource Studies	
	地方自治論Q	CBL_LAQ-06-0E-L0			LAQ	Local Autonomy System Q	
	地域創生実践論	CBL_IRD-06-2E-L0			IRD	Introduction to Regional Development	
	地域創生演習	CBL_PRD-06-1E-S0			PRD	Practice of Regional Development	
	地域インターンシップ	CBL_INT-06-3E-S0			INT	Internship in Okayama	

5 卒業要件

2020年度(令和2年度)入学生に対する共通教育の卒業要件は次頁以降のとおりである。

【表の見方】

語学国際のカテゴリーから卒業要件として8単位以上修得すること

必修科目は、「English Language Program 1」「English Language Program 2」、「English Language Program 3」「English Language Program 4」「English Language Program 5」「English Language Program 6」の6科目で修得単位数は6。選択科目は、カテゴリー「語学国際」の上記の必修科目を除いた科目から2単位以上修得すること。

〇〇学部□□学科

区分	カテゴリー	卒業要件				
		必修科目		選択科目	単位数	
		授業科目名	単位数			
共通教育	修学基礎	大学で学ぶ	1		2	
		フレッシュマンセミナー	1			
		人文・社会科学要論	2			
	人文・社会科学	人文科学基幹科目		[人文・社会科学]から4単位	6	
		社会科学基幹科目				
		人文・社会科学複合PBL科目				
	自然科学	自然科学要論	2	[自然科学基幹科目]から2単位 [自然科学複合PBL科目]から4単位	8	
		自然科学基幹科目				
		自然科学複合PBL科目				
	健康科学	健康科学基幹科目		[健康科学]から2単位	2	
		健康科学複合PBL科目				
	語学国際	英語	English Language Program 1	1	[語学国際]から2単位	8
			English Language Program 2	1		
English Language Program 3			1			
English Language Program 4			1			
English Language Program 5			1			
English Language Program 6			1			
英語以外の外国語国際						
社会連携	社会連携要論	1		2		
	地域資源論	1				
	小計			28		
学部教育	小計	第〇章 学部教育 (〇〇学部) 参照			100	
	合計単位数			128		

学部教育科目の卒業要件の詳細は第〇章
学部教育(〇〇学部)を参照すること

卒業要件単位数は、共通教育 28 単位以上、学部教育 100 単位以上。したがって、卒業要件単位数は合計 128 単位以上。

保健福祉学部看護学科

区分	カテゴリー	卒業要件				
		必修科目		選択科目	単位数	
		授業科目名	単位数			
共通教育	修学基礎	大学で学ぶ	1		3	
		フレッシュマンセミナー	1			
		日本語文章作法	1			
		人文・社会科学要論	2			
	人文・社会科学	人文科学基幹科目			[人文・社会科学]から2単位	6
		社会科学基幹科目				
		人文・社会科学複合PBL科目				
	自然科学	自然科学基幹科目	自然科学要論	2	[自然科学]から2単位	6
		自然科学複合PBL科目				
	健康科学	健康科学基幹科目	生命倫理学	1	[健康科学]から1単位	2
		健康科学複合PBL科目				
	語学国際	英語	English Language Program 1	1		6
			English Language Program 2	1		
English Language Program 3			1			
English Language Program 4			1			
English Language Program 5			1			
English Language Program 6			1			
英語以外の外国語 国際						
社会連携	社会連携要論	1		2		
	地域資源論	1				
全カテゴリー				全カテゴリーから2単位	2	
	小計				27	
学部教育	小計	第4章 学部教育（保健福祉学部）参照			105	
	合計単位数				132	

(注) 各カテゴリーの授業科目に対する履修区分等は、「3 開設授業科目」、「6 カテゴリーごとの履修」を参照

保健福祉学部栄養学科

区分	カテゴリー	卒業要件				
		必修科目		選択科目	単位数	
		授業科目名	単位数			
共通教育	修学基礎	大学で学ぶ	1		2	
		フレッシュマンセミナー	1			
		人文・社会科学要論	2			
	人文・社会科学	人文科学基幹科目			[人文・社会科学]から4単位	6
		社会科学基幹科目				
		人文・社会科学複合PBL科目				
	自然科学	自然科学基幹科目	自然科学要論	2	[統計学A、統計学B、コンピュータ演習I、コンピュータ演習II]から2単位 [物理学A、物理学B、化学、生物学]から4単位	8
		自然科学複合PBL科目				
	健康科学	健康科学基幹科目			[健康科学]から2単位	2
		健康科学複合PBL科目				
	語学国際	英語	English Language Program 1	1		6
			English Language Program 2	1		
			English Language Program 3	1		
English Language Program 4			1			
English Language Program 5			1			
English Language Program 6			1			
英語以外の外国語 国際						
社会連携	社会連携要論	1		2		
	地域資源論	1				
全カテゴリー				全カテゴリーから2単位	2	
	小計				28	
学部教育	小計	第4章 学部教育（保健福祉学部）参照			100	
	合計単位数				128	

(注) 各カテゴリーの授業科目に対する履修区分等は、「3 開設授業科目」、「6 カテゴリーごとの履修」を参照

保健福祉学部保健福祉学科社会福祉学専攻

区分	カテゴリー	卒業要件				
		必修科目		選択科目	単位数	
		授業科目名	単位数			
共通教育	修学基礎	大学で学ぶ	1		2	
		フレッシュマンセミナー	1			
	人文・社会科学	人文科学基幹科目	人文・社会科学要論	2	[人文・社会科学]から4単位	8
			心理学	2		
			人文・社会科学複合PBL科目			
	自然科学	自然科学基幹科目	自然科学要論	2	[自然科学]から2単位	4
			自然科学複合PBL科目			
	健康科学	健康科学基幹科目			[健康科学]から4単位	4
			健康科学複合PBL科目			
	語学国際	英語	English Language Program 1	1		6
			English Language Program 2	1		
			English Language Program 3	1		
			English Language Program 4	1		
English Language Program 5			1			
English Language Program 6			1			
英語以外の外国語	国際					
社会連携		社会連携要論	1		2	
		地域資源論	1			
全カテゴリー				全カテゴリーから2単位	2	
	小計				28	
学部教育	小計	第4章 学部教育（保健福祉学部）参照			96	
	合計単位数				124	

(注) 各カテゴリーの授業科目に対する履修区分等は、「3 開設授業科目」、「6 カテゴリーごとの履修」を参照

保健福祉学部保健福祉学科子ども学専攻

区分	カテゴリー	卒業要件				
		必修科目		選択科目	単位数	
		授業科目名	単位数			
共通教育	修学基礎	大学で学ぶ	1		2	
		フレッシュマンセミナー	1			
	人文・社会科学	人文科学基幹科目	人文・社会科学要論	2		6
			心理学	2		
			日本国憲法	2		
	自然科学	自然科学基幹科目	自然科学要論	2		4
			コンピュータ演習Ⅰ	1		
			コンピュータ演習Ⅱ	1		
	健康科学	健康科学基幹科目	健康スポーツA	1		3
			健康スポーツB	1		
	健康科学複合PBL科目	スポーツ科学	1			
	語学国際	英語	English Language Program 1	1		6
English Language Program 2			1			
English Language Program 3			1			
English Language Program 4			1			
English Language Program 5			1			
English Language Program 6			1			
英語以外の外国語	国際					
社会連携		社会連携要論	1		2	
		地域資源論	1			
全カテゴリー				全カテゴリーから5単位	5	
	小計				28	
学部教育	小計	第4章 学部教育（保健福祉学部）参照			96	
	合計単位数				124	

(注) 各カテゴリーの授業科目に対する履修区分等は、「3 開設授業科目」、「6 カテゴリーごとの履修」を参照

情報工学部情報通信工学科

区分	カテゴリー	卒業要件			
		必修科目		単位数	
		授業科目名	単位数		
共通教育	修学基礎	大学で学ぶ	1	2	
		フレッシュマンセミナー	1		
		人文・社会科学要論	2		
	人文・社会科学	人文科学基幹科目		[人文・社会科学]から4単位	6
		社会科学基幹科目			
		人文・社会科学複合PBL科目			
	自然科学	自然科学基幹科目	自然科学要論	2	8
			数学B	2	
			数学C	2	
			物理学B	2	
		自然科学複合PBL科目			
	健康科学	健康科学基幹科目		[健康科学]から4単位	4
		健康科学複合PBL科目			
語学国際	英語	English Language Program 1	1	6	
		English Language Program 2	1		
		English Language Program 3	1		
		English Language Program 4	1		
		English Language Program 5	1		
		English Language Program 6	1		
	英語以外の外国語国際				
社会連携	社会連携要論	1	2		
	地域資源論	1			
全カテゴリー			全カテゴリーから10単位	10	
	小計			38	
学部教育	小計		第5章 学部教育（情報工学部）参照	86	
	合計単位数			124	

(注) 各カテゴリーの授業科目に対する履修区分等は、「3 開設授業科目」、「6 カテゴリーごとの履修」を参照

情報工学部情報システム工学科

区分	カテゴリー	卒業要件			
		必修科目		単位数	
		授業科目名	単位数		
共通教育	修学基礎	大学で学ぶ	1	2	
		フレッシュマンセミナー	1		
		人文・社会科学要論	2		
	人文・社会科学	人文科学基幹科目		[人文・社会科学]から6単位	8
		社会科学基幹科目			
		人文・社会科学複合PBL科目			
	自然科学	自然科学基幹科目	自然科学要論	2	[自然科学]から4単位
			数学B	2	
			数学C	2	
			物理学A	2	
			物理学B	2	
		自然科学複合PBL科目			
	健康科学	健康科学基幹科目		[健康科学]から2単位	2
健康科学複合PBL科目					
語学国際	英語	English Language Program 1	1	2単位（[英語以外の外国語]から一つの言語を選びI、IIを履修、あるいは[英語]から2単位）	
		English Language Program 2	1		
		English Language Program 3	1		
		English Language Program 4	1		
		English Language Program 5	1		
		English Language Program 6	1		
	英語以外の外国語国際				
社会連携	社会連携要論	1	2		
	地域資源論	1			
全カテゴリー			全カテゴリーから2単位	2	
	小計			38	
学部教育	小計		第5章 学部教育（情報工学部）参照	87	
	合計単位数			125	

(注) 各カテゴリーの授業科目に対する履修区分等は、「3 開設授業科目」、「6 カテゴリーごとの履修」を参照

情報工学部人間情報工学科

区分	カテゴリー	卒業要件				
		必修科目		選択科目	単位数	
		授業科目名	単位数			
共通教育	修学基礎	大学で学ぶ	1		2	
		フレッシュマンセミナー	1			
	人文・社会科学		人文・社会科学要論	2	[人文・社会科学]から6単位	8
		人文科学基幹科目				
		社会科学基幹科目				
	自然科学		自然科学要論	2	[自然科学]から4単位	12
		自然科学基幹科目	数学B	2		
			数学C	2		
			物理学B	2		
	自然科学複合PBL科目					
	健康科学		健康科学要論	2		2
		健康科学基幹科目				
		健康科学複合PBL科目				
	語学国際	英語	English Language Program 1	1	[語学国際]から2単位	8
English Language Program 2			1			
English Language Program 3			1			
English Language Program 4			1			
English Language Program 5			1			
English Language Program 6			1			
	英語以外の外国語国際					
社会連携		社会連携要論	1		2	
		地域資源論	1			
全カテゴリー				全カテゴリーから4単位	4	
	小計				38	
学部教育	小計	第5章 学部教育（情報工学部）参照			88	
	合計単位数				126	

(注) 各カテゴリーの授業科目に対する履修区分等は、「3 開設授業科目」、「6 カテゴリーごとの履修」を参照

デザイン学部デザイン工学科

区分	カテゴリー	卒業要件					
		必修科目		選択科目	単位数		
		授業科目名	単位数				
共通教育	修学基礎	大学で学ぶ	1	[人文・社会科学]から4単位	2		
		フレッシュマンセミナー	1				
	人文・社会科学	人文科学基幹科目	2				
		社会科学基幹科目	2				
		人文・社会科学複合PBL科目	2				
	自然科学	自然科学基幹科目	2		[自然科学]から4単位	6	
		自然科学複合PBL科目	2				
	健康科学	健康科学基幹科目	2		[健康科学]から2単位	2	
		健康科学複合PBL科目	2				
	語学国際	英語	English Language Program 1		1	[語学国際]から2単位	8
			English Language Program 2		1		
			English Language Program 3		1		
			English Language Program 4		1		
English Language Program 5			1				
English Language Program 6			1				
社会連携	英語以外の外国語 国際	社会連携要論	1	2			
		地域資源論	1				
全カテゴリー				全カテゴリーから6単位	6		
	小計				34		
学部教育	小計	第6章 学部教育（デザイン学部）参照			90		
	合計単位数				124		

(注) 各カテゴリーの授業科目に対する履修区分等は、「3 開設授業科目」、「6 カテゴリーごとの履修」を参照

デザイン学部造形デザイン学科

区分	カテゴリー	卒業要件					
		必修科目		選択科目	単位数		
		授業科目名	単位数				
共通教育	修学基礎	大学で学ぶ	1	[人文・社会科学]から4単位	3		
		フレッシュマンセミナー	1				
		日本語文章作法	1				
	人文・社会科学	人文科学基幹科目	2				
		社会科学基幹科目	2				
		人文・社会科学複合PBL科目	2				
	自然科学	自然科学基幹科目	2		[自然科学]から4単位	6	
		自然科学複合PBL科目	2				
	健康科学	健康科学基幹科目	2		[健康科学]から3単位	3	
		健康科学複合PBL科目	2				
	語学国際	英語	English Language Program 1		1	[語学国際]から2単位	8
			English Language Program 2		1		
			English Language Program 3		1		
English Language Program 4			1				
English Language Program 5			1				
English Language Program 6			1				
社会連携	英語以外の外国語 国際	社会連携要論	1	2			
		地域資源論	1				
全カテゴリー				全カテゴリーから4単位	4		
	小計				34		
学部教育	小計	第6章 学部教育（デザイン学部）参照			90		
	合計単位数				124		

(注) 各カテゴリーの授業科目に対する履修区分等は、「3 開設授業科目」、「6 カテゴリーごとの履修」を参照

6 カテゴリーごとの履修

6.1 カテゴリー[修学基礎]

(1)下表に示す授業科目は1年次に開講され、必修科目である。他学部・他学科開講のものは履修できない。

授業科目の名称	学部	備考
大学で学ぶ	全学部全学科	
フレッシュマンセミナー	保健福祉学部	各所属学部・学科開講のものを履修すること
フレッシュマンセミナー	情報工学部	
フレッシュマンセミナー	デザイン学部	

6.2 カテゴリー[人文・社会科学]

(1)すべての授業科目は全学科とも開講され、履修年次は所属学科の授業時間割表で指定する。

(2)「人文・社会科学要論」は1年次に開講され、必修科目である。

6.3 カテゴリー[自然科学]

(1)学科が指定した授業科目の中から、履修区分に注意して履修すること。履修年次は所属学科の授業時間割表で指定する。

(2)「自然科学要論」は1年次に開講され、必修科目である。

6.4 カテゴリー[健康科学]

(1)学科が指定した授業科目の中から、履修区分に注意して履修すること。履修年次は所属学科の授業時間割表で指定する。

(2)実技をともなう科目について、「健康スポーツ A」は1年次前期に、「健康スポーツ B」は1年次後期に開講される。

(3)栄養学科学生は、「応用健康科学論 B」に替えて、学部教育科目の「食生活論」を履修すること。

6.5 カテゴリー[語学国際]

(1)学科が指定した授業科目の中から、履修区分に注意して履修すること。

(2)サブカテゴリー[英語]

必修科目

履修年次	授業科目の名称
1年次	English Language Program 1-4
2年次	English Language Program 5-6

※「English Language Program 1-6」の6科目は所属学科にかかわらず、必修科目として指定されている。

※「**English Language Program 1**」及び「**English Language Program 6**」の受講者全員に TOEIC L&R IP テストを **実施する。**

選択科目

履修年次	授 業 科 目 の 名 称
2 年次以上	English Language Program 7-10
3 年次以上	English for Specific Purposes 1-2

※「English Language Program 7-10」の4科目は2年次以上、選択科目として履修できる科目である。

※「English for Specific Purposes 1-2」は、3年次以上、選択科目として履修できる科目である。

(3)サブカテゴリー[英語以外の外国語]

※授業科目ごとの履修年次は下表に示すとおりである。

履修年次	授 業 科 目 の 名 称
1年次以上	ドイツ語Ⅰ、フランス語Ⅰ、中国語Ⅰ、韓国語Ⅰ
	ドイツ語Ⅱ、フランス語Ⅱ、中国語Ⅱ、韓国語Ⅱ

(4)サブカテゴリー[国際]

※「海外研修(保健福祉学)」、「語学文化研修」は、履修年次を所属学科の授業時間割表で指定する。履修方法の詳細は別途指示する。

6.6 カテゴリー[社会連携]

(1)すべての授業科目は全学科とも開講され、履修年次は所属学科の授業時間割表で指定する。

(2)「社会連携要論」および「地域資源論」は1年次に開講され、必修科目である。

